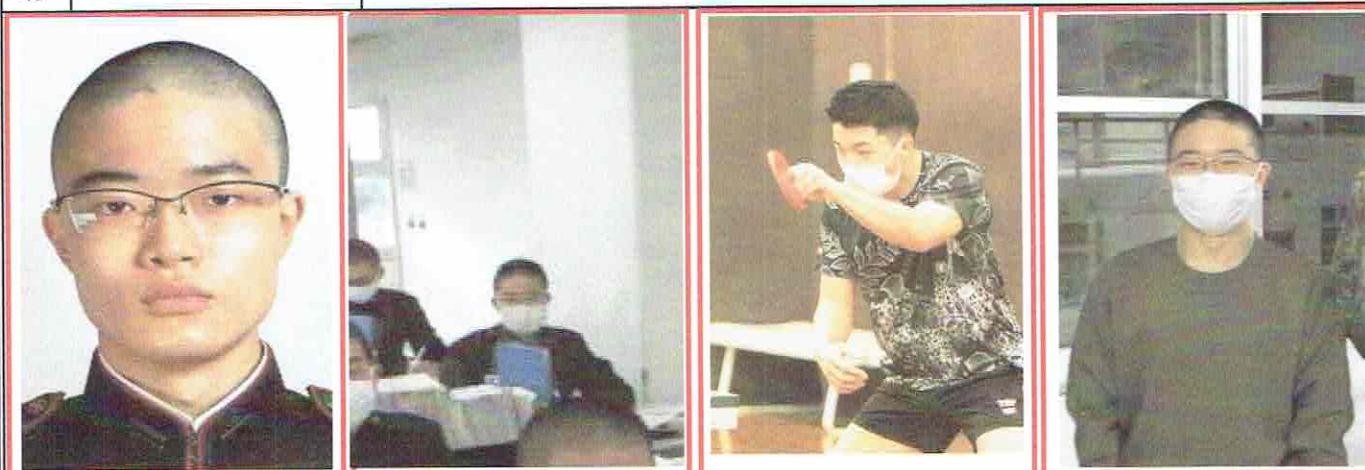


母校・後輩へ送るメッセージ（定型用紙）

(ふりがな) 氏名	(やぐち ともやす) 矢口 智康	
所属	第1教育隊 第9区隊	
筆者の母校での情報	出身校 (卒業年)	山形大学付属中学校 (平成・令和 3年)
	運動系所属クラブ (役職)	陸上部 ()
	文化系所属クラブ (役職)	()



- 高等工科大学（高工校）入校のきっかけ
高校に進学するにあたって、色々な高校について調べていました。それを見ていた父が「こんな学校もあるよ」と言って教えてくれたのが、高等工科大学でした。初めはこんな学校もあるのかと軽く受け止めていました。東日本大震災があり、自分も人を助けたいという思いが強くなり、高等工科大学に志願しました。



- 現在の様子（高工校での学校生活、休日の過ごし方、最近のエピソード等）
高等工科大学では、1年生の場合スマートフォン等、使うことができません。その変わり、同期と楽しい話をしたりできます。同期が増え、その分日常生活での助け合いだっったりの関わりが多くなります。休日は外出して近くのショッピングモール等に行き買い物したりして良い気分転換をしています。

- 入校して感じたこと（良かったこと、気持ちの変化、高工校のイメージ、抱負等）
高等工科大学は、一日中学校内で時間を過ごすわけですが、時間があるようであまりないのだなと感じています。ですが、その少ない時間の中で時間を有効活用すると、自分で作った時間ができます。その中でのこと以外も自分で考えて行動する力がつくと思います。

- 在校生や先生へのメッセージ
ここでの生活は、大変なことも多いですが将来のことも考え、一生懸命にやることで色々な力がつきます。ただ生活するだけでしょ？と思うかもしれませんが生活をする中でみんなと助け合ったり笑い合ったり、時には喧嘩したり、多くのことを体験してその分の力がつきます。ここには、様々な人が全国から集まって来る場所です。それぞれの思いも大切にしながら一緒に過ごしていきましょう。

母校・後輩へ送るメッセージ（定型用紙）

(ふりがな) 氏名	(くどう はるき) 工藤 悠貴	
所属	高等工科学学校 1教3区隊	
筆者の母校での情報	出身校 (卒業年)	天童市立第四中学校 (平成・令和 3年)
	運動系所属クラブ (役職)	剣道部 (副キャプテン)
	文化系所属クラブ (役職)	()



○ 高等工科学学校（高工校）入校のきっかけ
成人した際の安定した職業に就きたかった為、公務員になろうと考えていたところ、卒業したら防大、一般大学、または自衛官になることができる学校があると知り、尾崎豊も受験していた為受験してみました。

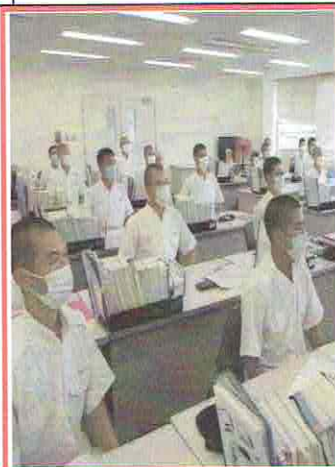
○ 現在の様子（高工校での学校生活、休日の過ごし方、最近のエピソード等）
同期と寝食を共にし、楽しい時も辛い時も、互いに助け合いながら頑張っています。ずっと一緒にいるのでとても仲良くなれるので本当に楽しいです。又、部活動はワンダーフォーゲル部に入部し山歩きを楽しんでいます。

○ 入校して感じたこと（良かったこと、気持ちの変化、高工校のイメージ、抱負等）
初めは自衛隊に興味が全くありませんでしたが、入校して自衛官と生活していく中で、意識が変化しました。もっと辛いと思いましたが楽しい学校でした。日々の生活で身辺整理など、どんどん自分が成長していくのを感じて嬉しく思います。

○ 在校生や先生へのメッセージ
この学校に入ってしまうと、人生がほぼ決まってしまうため、しっかり考えてから入校して欲しいです。高等工科学学校で頑張れば将来は明るいと思うので、自衛官になりたい人は待っています。

母校・後輩へ送るメッセージ（定型用紙）

(ふりがな) 氏名	(かきざき たいが) 柿崎 大河	
所属	第1教育隊 第10区隊	
筆者の母校での情報	出身校 (卒業年)	真室川中学校 (平成・令和3年)
	運動系所属クラブ (役職)	サッカー ()
	文化系所属クラブ (役職)	()



○ 高等工科学校（高工校）入校のきっかけ
 きっかけとして一番大きなものは、父が自衛官だったことと、自分の中で人を守りたい職業に就きたいと思っていたからです。
 社会人になった時、恥ずかしくないようにしたいというのも動機です。

○ 現在の様子（高工校での学校生活、休日の過ごし方、最近のエピソード等）
 休日は同期と話をしている時と映画を見ている時が楽しいです。
 休日は筋トレをしている結果、体つきが格段に良くなりました。
 夏休暇では久々に旧友と会い、また夏からも更に頑張ろうと思いました。

○ 入校して感じたこと（良かったこと、気持ちの変化、高工校のイメージ、抱負等）
 経験したことが無い出来事が多いので、初めは慣れるまでが大変でしたが職員や先輩方が優しく教えてくださるので、思っていた以上に安心できました。
 時間がたくさんあった中学時代は本来とても幸せだったということを感じた。

○ 在校生や先生へのメッセージ
 大変な事が多い部分ではありますが、その分仲間がいて一緒に頑張る喜びや楽しみが増えます。
 久しぶりに会う両親にも今までとは違ったたくましい成長した自分を見てもらって安心してもらえることができます。